



祝吉中学校だより

HPのQRコード



令和7年4月28日

☆192名の新生 それぞれの思いを胸に ～ 入学式

4月9日(水)、本年度の入学式が開催されました。新生192名、真新しい制服に身を包みながら、中学校という新たなステージへの期待を胸に、しっかりとした雰囲気です式に臨んでいました。

2、3年生の在校生が、新生の入場時に途切れることなく拍手を送り、歓迎の気持ちを表していたのが印象的でした。

いよいよ令和7年度、596名の全校生徒で、祝吉中学校が動き始めます。



☆大きな揺れがあった時、個人の行動は ～ 避難訓練



4月17日(木)5時間目に地震を想定した避難訓練を行いました。実際に昨年度は、8月8日に日向灘沖地震、1月にも地震がありました。

事前に避難する経路など説明をして、実施をしましたが、終わってから、これが日ごろ利用していない場所だったら、どんな行動をとるかを学級で振り返りをさせながら、災害への対応を考えさせました。

☆生徒たちが学校を動かす主体性を ～ 生徒総会Ⅰ

自立

4月21日(月)、本年度の第1回目の生徒総会を行いました。いろいろな行事のある中で、生徒会の負担や全校生徒を介しての体育館利用を考えて、今回は前年度の事業計画、決算、本年度の事業と予算の審議を行いました。

事前に資料を読み込み、意見をもらっていたのでスムーズな活動になりましたが、生徒会役員にとっては、生徒総会Ⅱ「全校討議」に向けての準備もあり、まだまだ気の抜けない日々になると思います。

自分たちで学校を動かしていくという考えを深め、社会性も培い、素晴らしい運営計画を立てていってほしいと思っています。



☆新たな挑戦、5月体育大会 ～ 結団式

挑戦

昨年度の熱中症の状況等を考慮し、体育大会を5月開催としましたが、1年生は、徒走の速さもわからない状態でしたので、体育の授業で記録を測ったり、整列の動きを確認したりと、体育の先生方は忙しい日々を過ごしていました。そんな中、4月23日(水)、結団式がありました。生徒会の主催の団色決定のゲームを行い、赤・青の団の色が決まりました。今年度のスローガン「不撓不屈～勝敗の先の絆を追いかけて」のもと、勝敗以上のさらなる上位目標で、生徒たちが輝くことを期待しています。

赤 3年～1組、2組、4組 2年～3組、4組
1年～1組、2組、3組

青 3年～3組、5組 2年～1組、2組、5組
1年～1組、2組、3組



実行委員会 紹介

体育大会に向けての団長の意気込み

<赤団>

団長 ～ 大西 奏音

副団長～福留 遥人 渡瀬 柚衣

団長の大西奏音です。僕が団長になったからには、最後まで人一倍の声を出し続け、団を盛り上げて、三冠をとります。

今年の体育大会は、いつもより準備期間が短いですが、みんなで一生懸命声を出して盛り上げていきましょう。



<青団>

団長 ～ 山口 悠希

副団長～赤池 悠真 福留 流稀亜

団長の山口悠希です。私が、団長になったからには、団の先生方、青団の生徒全員が、最後に「本当にこの青団、あの団長、あのリーダーたちで良かった！」や「次は、私が団長になってもっと体育大会を盛り上げたい！」と思えるような、全員が楽しめる体育大会を必ずつくりまします。

赤団に負けないのは、もちろんですが、赤団がいないと良い体育大会はつけれないので、赤団と協力して学校全体が楽しく競い合い、チームとなるような体育大会にします。

本番は、声を出すのが誰よりも得意なので、一番声を出して、盛り上げます。

☆地域とともに活動しました ～ ふれあい教室、あやめまつり

感謝

4月26日(土)に祝吉地区公民館で、ふれあい教室があり、中学生ボランティアの集まり、幼児、児童たちと楽しい時間を過ごしていました。ボランティアに26名が登録をしてくれていますが、ほとんどが部活動との掛け持ちの生徒たちで、まずは思いを行動としてあらわしてくれていることに感謝しています。



また4月27日(日)は早水公園多目的広場にて、あやめ祭りが行われました。ボランティアの生徒、吹奏楽部の皆さん

が、地域の方々とともに活躍していました。

和田先生や飯干教頭先生も1日、ご協力いただきました。ありがとうございました。



たくさんの参観、ありがとうございました ～ 参観日、PTA総会

4月19日(土)参観日、PTA総会が実施されました。各学年、4月初めで、集会活動や諸検査、テスト等の行事、また多くの学級活動で学級の係や生徒会総会、体育大会に向けての話し合いがあり、教科の授業が1時間までできていない学級担任もいらっしゃる中の授業参観となりました。たくさんの保護者の方々に参観され、生徒たちは、日ごろよりも少し張り切っているように感じました。PTA総会では、学校の経営方針について、話をさせていただきました。これから1年間、生徒たちが、個々の可能性を伸ばせるように活動していきたいと考えております。